

# 西九州ハートフルサービス株式会社



熊本県 卸売業・小売業(飲食料品卸売業)

## 経営者の声

代表取締役社長

森下 義弘さん



当社は、以前は青果物を扱う選果場でした。選果場は年間を通して仕事を安定的に確保することが難しく、パート職員の離職が多かったのですが、特例子会社を設立したことで、法定雇用率の達成だけでなく、作業環境の整備と安定的な雇用の確保が可能となりました。

青果物を扱う市場は気性の荒い人が多いため、当初は障害のある人がやっていけるか心配したこともありましたが、皆、まじめで素直なので、今では農家の方々からとても喜ばれています。

プレッシャーにならない程度に仕事を任せていきたいと思っています。本人の不安を軽減することが大切なので、一人ひとりの状況をこまめに聞くようにしています。

年1回のボウリング、グランドゴルフ、カラオケ大会などには皆、積極的に参加してくれます。食堂では障害のある社員も障害のない社員も一緒に食事をとり、日々、特にお互いを意識せずに仕事をしています。おかげで、今は会社に活気があります。

## 職務内容と工夫

### 1 仕事の切り出しはせず、既存の業務の中で本人ができることを担当してもらう

岡本さんは、なす加工部門のリーダーに昇格した。作業の進行を見ながら原料や箱、袋などを供給。同時に終わったところを片づけ、作業が終わると明日の準備をする。まさに目配り、気配りの岡本さんだからできる業務である。



### 2 本人の強みや長所を見極め、職域を拡大

障害のある社員には、障害特性に関わらず様々な業務をやってもらいながら、キャリアアップを図っている。



選果の業務を担当していた松村さんは、トラックの運転もできたので、2年目以降は集荷も担当している。その後、フォークリフトの免許を取得してさらに職域が拡大。今は症状も安定し、嘱託社員に昇格。集荷業務の準責任者を務めている。

## ポイント

- ① 職務の切り出しをせず、適材適所に配置
- ② 本人の強みを見極めながら徐々に職域を拡大

### 雇用管理担当者の声



管理部長・生活相談員  
**田原 昌昭さん**

朝礼で話をしたり、社員と個別に話をしたりして1~2年間かけて障害者雇用を浸透させていきました。

社内理解を得ることは非常に大切だと考えています。1年かけて仕事を覚える人もいれば3年かけて覚える人もいます。早急に結果を出すことを考えず、配慮と思いやりをもって取り組んでいきたいと思っています。

### 現場担当者の声



主任・ジョブコーチ・産業カウンセラー  
**田中 自子さん**

就業時間を柔軟に設定し、体調管理を個別に行っています。

当初は本人がどの仕事ができるのか、どこまでできるのかわからず手探り状態でしたが、本人が困ったことを把握し、課題があれば随時話し合い、支援機関や家族と連携して対応しています。

本人の強みや長所を認め、本人を受け入れる雰囲気をつくるのが大切だと思っています。

### 従業員の声



勤続5年目 **岡本 友揮さん**

選果とコンテナ積みを担当しています。今の仕事は結構楽しいです。体調も良く、これからもこの仕事を続けていきたいと思っています。

### 従業員の声



勤続9年目 **松村 透さん**

当初はこんなに長く働けるとは思っていなかったもので、ありがたいと思っています。体調が良い時も悪い時も、いつでも上司に相談することができ、とても助かっています。今後も安定して働いていきたいと思っています。

活用した制度 ジョブコーチ支援

活用した支援機関

ハローワーク、地域障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター、各種訓練校、特別支援学校

労働条件等：1日6時間～8時間、週5日勤務、嘱託社員

## 法人データ



### 西九州ハートフルサービス株式会社

- 所在地…………… 熊本県熊本市
- 従業員数…………… 61人
- 障害者雇用者数… 23人
- 障害種別…………… 身体障害、知的障害、精神障害
- 事業内容…………… 農産物の選果及び加工